



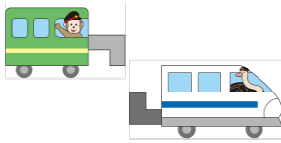
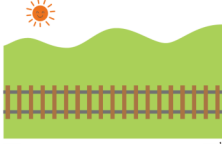
1歳児クラス 1月 第1回 「れんけつガッチャン」

保…保育士 講…講師 ★…保育士が準備する教材

シアタータイム

読み方	<ul style="list-style-type: none"> 本に出てくる電車の特徴（形や色）をとらえながら読み進める。 絵本のことば以外にも多くの擬音を使い、電車の動きを体感する。 絵本に出てきた電車の名前や擬音を確認し、みんなで声に出して唱えてみる。 	教材	
	<ul style="list-style-type: none"> ★絵本 ★iPad(シアターセット) ペープサート(タコ)活動①で使用する提示用電車カード2種、車掌用帽子 	保育士の役割	
導入	<ul style="list-style-type: none"> 講：提示カードの一両目を提示「そろそろ来るかな」と待ち遠しい様子を見せる。 保：「オーライオーライ」「がたんがたん…」とペ-プサートと残りの提示用電車カードを持って登場。「れんけつ…ガッチャン」という掛け声と共に講師のカードとの連結シーンを見せる 講：「なりきり行動」をオーバーに行い子どもたちの興味を引き付けてお話へと導いていく。 	<ul style="list-style-type: none"> ペ-プサートと電車カードを持って登場 子どもたちと一緒に声に出してお話を楽しむ 	

がくしゅうタイム

活動①	巧緻性	電車カードの提示を見て興味を持ち、自ら電車を連結させて遊ぶことができる	
設問		「オーライ オーライ」「れんけつ…ガッチャン」の掛け声に合わせて電車カードを連結させてみましょう。	教材
つなぎ		<ul style="list-style-type: none"> 講：「連結…ガッチャン楽しかったね！もっと走らせたいな」 保：「ガタンガタン…」電車カード2種を持って登場「えきーえきーパレット駅」 講：「来た来た」と電車カードを受け取る。 保：タコのペ-プサート提示（変装用車掌帽子を被ってなりきって登場）。講師の持つ電車カードに向かって「オーライ オーライ、れんけつ…ガッチャン」と声をかける。 講：保育士の声に合わせて、2種の電車カードを連結させてお手本を見せる。連結の仕方をしっかり理解させるため、掛け声を子どもたちにも求め、見せる方向を変えながら、連結させる見本行動を繰り返す。「みんなもガッチャン連結やってみる？電車欲しい人！」意欲を引出す。 保：「みんなの分もありますよ…ガタンガタン…」と配布用を持って登場。「今日はおはじき2個と交換です」 	<ul style="list-style-type: none"> 電車カード2種 一人一セット 先生用電車カード おはじき 皿 ペ-プサート(タコ)
活動内容		<p>数にチャレンジ</p> <ul style="list-style-type: none"> 子：多数の中からおはじき「2こ」取って電車カードと交換する。 講：全員がカードを手にしたところで、一度子どもたち全員と掛け声を合わせて「れんけつ ガッチャン」と連結させてみる。 ※この時、保育士ペ-プサートを持って「オーライオーライ」と掛け声を盛り上げると良い。またこの時連結方法が理解できてない子へは個別に指導する。 子：しばらく連結したり外したりを個別に楽しむ。 <p>※このまま<活動②>へと進む。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 提示用カードの提示 車掌になりきりタコのペ-プサート提示 配布カードの提示 おはじき「2こ」と交換でカードの配布 連結の個別指導
活動②	ことば	完成した電車を使って、ごっこ遊びを楽しむことができる。	
設問		連結して完成した電車を走らせて遊びましょう。	教材
つなぎ		<ul style="list-style-type: none"> 保：「みんなで線路の上を走らせてみない？」とプリント提示。 	P1(両面テープ付)
活動内容		<ul style="list-style-type: none"> 講：「いいねー」とプリント受け取り、ボード等に見やすい様に貼る。(または貼ったものを保育士が提示)。電車カード連結させたまま線路の上を「ガタンガタン」と走らせ「見て見て」と中央で手を離し電車を落とす。「このままどうまうかかないね」と両面テープを剥がしてプリントに貼り 	先生用プリント(両面テープ付) 活動①で使用した電車カード

<p>「これで大丈夫」と言いながら線路に付けたまま「ガタンガタン」と動かして見せる。「みんなの所にも線路来るかな」</p> <ul style="list-style-type: none"> 保：「みんなの分もありますよ」とプリント配布。 子：見本同様プリントに電車を貼る。(ゴミは皿の中) 講：「みんなで見せっこ、着きました」 子：講師のことばに合わせてプリントを立たせて見せる。 講：「電車出発します。ガタンガタン」と机の上や、可能であれば椅子から立ち部屋の中、廊下などや、絵本に出てきた様な「もぐらの地下鉄…海の中…」など擬音も合わせ演出しながら進行するのも楽しい。 保：エレビなど演奏で盛り上げる。また椅子から立ち上がる場合は全体の安全への配慮を忘れない。 講：最後は「終点に到着!」「楽しかったね!電車は車庫に入ります。みんなが帰る時までお休みです」などとプリントを集め終了する。 	皿(テ-°ゴミ用)
	<p>保育士の役割</p> <ul style="list-style-type: none"> 先生用プリントの提示 配布プリントの提示、配布 ゴミ用皿の配備及び回収 子どもたちと一緒に会話を楽しむ 安全への配慮 エレビ演奏 プリント回収

<p>数子ヤレ <small>おはじき</small> 数</p> <p>多数の中からおはじき「2こ」を取り、電車カードと交換する。</p>	教材
	<p>設問</p> <p>おはじき2個を取る。(復習課題)</p>
<p>活動内容</p> <p>※<活動①>の中で実施します。</p>	<p>保育士の役割</p>